

大濠人

2015
vol. **49**

第62回 福岡大学附属 大濠高等学校大同窓会



新たな 歴史が始まる

集え男女同窓生!

新会長あいさつ

4万2千名同窓生「大濠人」の皆様へ



第8代会長
百田 篤

同窓会会員の皆様、この度第7代川邊義隆会長の後任として、第8代の会長を引き継ぎました10回卒の百田篤です。

平成27年は62年の歴史と伝統ある同窓会に於いて記念すべき年です。同窓会入会式ならびに卒業式典において総勢592名の中に初めての女子卒業生103名を迎えました。

「新たな歴史が始まる 集え男女同窓生!」と銘打った大同窓会を平成27年5月16日(土曜日)にグランドハイアット福岡で開催します。学生時代に戻り旧交を温めて歓談する絶好の機会です。是非多くの皆様のご参加をお待ちいたします。第一部では母校吹奏楽部の演奏もごございますのでお楽しみ下さい。

さて、同窓会では、川邊前会長のもと平成26年5月に抜本的な規約改正を行いました。従来は最高議決機関を「会員総会」としておりましたが、改正後は「理事会」が最高議決機関です。理事会の構成は各卒業年次より2名、校友会2名、学校、支部からの理事が加わります。定例理事会は2月と4月に開催されます。27年2月定例理事会では「同窓会の事業計画及び収支予算書」をご承認頂きました。4月定例理事会では「事業報告及び収支決算報告」が決議されます。

毎月開催している常務理事会は常務理事25名、監事3名の役員で構成され、同窓会運営に関する諸事項の協議ならびに各委員会活動の報告などを行っています。

同窓会の運営は開かれた機関として次の70周年、100周年に向かって第一歩を踏み出しました。27年5月の大同窓会では皆様へご報告が出来るものと思います。

役員一同、4万2千名の卒業生ならびに理事の皆様のご指導ご協力のもと母校大濠高等学校の発展を側面からお手伝いさせていただきます。そのためにより一層の同窓会の充実に努めます。どうぞよろしくお願いたします。

前会長あいさつ

同窓会員の皆様お元気ですか。大濠同窓会員は今年の卒業式後で4万2,091人になりました。同窓会は変化する時代に合った運営を目的とした新たな規約を、多くの先輩・後輩・役員諸氏の多大なご協力のおかげで作ることが出来ました。主な改定内容を記しますと、1.同窓会運営の議決機構を改め、代議員制度による理事会(1学年2名選出計124名)を発足させ、総会を報告の場といたしました。更には理事会の中より会長以下28名(内3名監事)の運営実行部隊を互選し、常務理事会としてスタートいたしました。2.常務理事会のメンバーは3期6年間、及び75歳を定年としました。3.事務長を置き、責任ある本部体制としました。4.学校側からも常務理事と監事各1名を参画頂き、学校ご当局と同窓会の意志の疎通がより図られる様になりました。一区切りのこの時、私川邊は5年間の会長を辞させて頂きます。会員の皆様と関係各位には深く深く感謝いたします。

本年は大濠同窓会62年の歴史で初めて女性同窓会員が誕生した記念すべき年でもあります。母校大濠も時代と共により良く変化していくことでしょう。次の8代目会長に選出された百田篤氏に後を託します。今後益々の母校の繁栄と同窓会の発展、そして皆様のご健勝とご活躍を衷心より祈念いたします。永い間本当にありがとうございました。



第7代会長(現顧問)
川邊 義隆

CONTENTS

同窓会

- 1 News・同窓会活動
- 2 特集(座談会)
- 4 第61回 報告
- 5 第62回 告知
- 6 支部便り

大濠の今

- 8 学校生活
- 9 部活動

第62回大同窓会の出欠については

問合せ:同窓会室

☎092(714)1681
FAX092(406)8301

メール・FAX・HPでもOK!

E-Mail info@ohsa.jp
<http://www.ohsa.jp>

→ここから参加
申し込みできます。



News

活躍中の大濠人のご紹介

剣道日本一の竹ノ内さん



日本一！
快挙達成！
史上最年少優勝！！
竹ノ内佑也さん(59回卒)



平成26年11月に開催された第62回全日本剣道選手権で筑波大3年(当時)の竹ノ内佑也さんが初出場で21歳5カ月の史上最年少優勝を果たしました。学生の日本一も43年ぶりの快挙です。竹ノ内さんは平成22年、23年の福大大濠の玉竜旗連覇に貢献し大濠進学後偉業を達成しました。

平成26年度のスポーツ界で優れた成績を残した個人や団体に贈られる第60回西日本スポーツツ賞(西日本新聞主催)を受賞し表彰されました。

また、平成27年5月に東京・日本武道館で開催される剣道世界選手権日本代表にも選出され更なる飛躍が期待されます。



写真提供:西日本新聞社

同窓会活動

大濠同窓会活動のご紹介

19回卒同期会

同窓会事務局

事務局長 吉田 智孝(19回卒)

19回卒全体同期会は中島彰彦君を代表幹事として開催している。お世話役は瀧篤君、手塚理土君、小川謙一君、小畑等君など。

卒業40年を記念してグランドハイアット福岡で開催した時には同窓会本部から川邊義隆会長(現顧問)、恩師の川口雄喜先生、樋口憲明先生にご参加いただき57名で開催した。司会は青木和茂君。中島彰彦君が代表して卒業後40年挨拶を行った。乾杯は後藤利彦君、しばらく歓談の後に全員が自己紹介。脇山哲君より恩師へ花束贈呈、小山謙一君の閉会挨拶、牛島和弘君の指揮による校歌斉唱で終了した。記念品は携帯ストラップ(足立商会足立隆君)を当日に渡し、特製CDを後送した。特製CDには19回デジタル卒業アルバム(今から40年前)、大濠人PDF、写真担当2名によるスナップ写真(高校卒業後40年)を収録、参加費は1万円だった。

19回卒にはミニ同期会が2つある。一つは我々が48歳の時に中原賢勝君の呼びかけで始まった「ミニ同期会一九会」。年に2〜3回の開催で現在も続いている。2014年12月忘年

会が通算37回目の開催だった。お世話役は谷法経君。もうひとつが松隈会。南区在住の同級生が中心で始まり、毎月一回の定期開催。2015年1月は中洲川端で和食。2月は南区で焼鳥。3月はホテルで中華料理。開催日は人工透析を受けている同級生の日程を優先して決めている。お世話役は右藤正之君。2次会では坂上守君の店に繰り出すこともあれば、松隈会のレギュラーはすでに名前が出た同期生以外では、田上俊和君、井上厚二君、黒岩三男君、藤田芳隆君、酒井創君、高橋弘学君、山川一郎君など。5月16日「大同窓会(グランドハイアット福岡)には松隈会の全員が参加の予定だ。



▲卒業40年記念19回卒同期会

五十五年会

松隈 健志(46回卒)

私達五十五年会は、2013年2月に同級生同士の交流を深めるのは勿論、他の学年の先輩後輩との交流を深める中心となっていく事を目的に発足しました。まだ発足して間もない五十五年会ですが、第一回の同窓会(23名出席)からスタートして徐々に参加人数を増やし、現在約50名の集まりとなりました。

14年ぶりに集まった仲間、在学中から顔を知った奴、知らなかった奴お構いなしに入り乱れて懐かしさ有り、新しさ有りの交流のスタートとなる良き集まりになったと思います。

皆、立派な社会人となりプライベートの話や仕事でどのような業務に携わっているか、相談等を行っている場面も見ることができました。

しかし男だけの高校生活を共に過ごした仲間、最後はドンチャン騒ぎとなりました。会を通じての新しい出会いが生まれる事はうれしい事です。大濠高校の同窓会には、その可能性が満ち溢れていると感じます。

第62回の大同窓会では、私達五十五年会の参加者がどの学年の同級生よりも多く参加できる様に、これからの会を発展させていきたいと思えます。



お願い 同窓会では、同期会を実施されている皆様を探しています。是非ご一報ください！ 連絡先はコチラ info@ohsa.jp

座談会



集え！老若男女の大濠人が語る 男女同窓生

卒業したばかりの同窓会新入会生を招いて、座談会を開催。初めて女性同窓会員が誕生した記念すべき本年、「大濠人ネットワーク」は今、大きな広がりを見せようとしている。



株式会社コスモ総合印刷
代表取締役社長
末若 憲司
(34回卒)



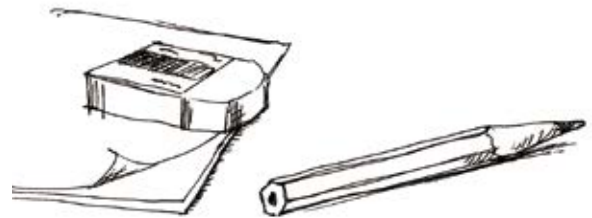
株式会社創美
代表取締役
須藤 英一郎
(29回卒)



株式会社百田工務店
代表取締役会長
百田 篤
(10回卒)

[敬称略]

今年卒業したばかりの第62回生を迎えて、それぞれの学校生活の思い出や同窓会へのイメージ、想いについて語り合いました。



女子にはやさしい？ 楽しい学校生活

百田 (以下、敬称略) 私たち大濠同窓会は、福岡の私学では有数の同窓会組織で、現在42091名の会員がおります。今年592名が入会。うち103名が女性です。

須藤 62年の歴史の中で、初めて女性の同窓生が誕生したわけですね。女性であるみなさんが、男子校だった本校に入学した理由は何だったのでしょうか。

津村 他校の私学も検討したのですが、共学がいいなという思いがありました。

荒巻 私も他校より行事が楽しそうという印象から選びました。

新村 実際に入学してみてどうでしたか？

榎原 女子が少ない分、クラスの女子同士とても仲良くなれましたし、女子には先生たちもみんな優しくかったです(笑)。

新村 大濠の先生はみんな優しいよね。

榎原 面白い先生ばかりでした。

須藤 すごかったですね…。

百田 我々の時代とは違うねえ…(笑)。

津村 1年生がご飯を食べる教室は、吹き抜けなんです。入学して初めの頃、上を見ると先輩達がずらっと並んでいて、それはちよつと異様な光景でした(笑)。

須藤 お昼といえば、自分も入学当初、チャイムが鳴った途端に猛然と走りだす先輩達に驚いたなあ。

池田 今も変わらないですよ。

榎原 女子も走ります。自分たちは「大濠ダッシュ」と呼んでいました。

新村 僕が通っていた頃は「粉パン」が名物メニューだったけど、今もある？

新同窓生一同 ……ないですね。

田平 自分の時代は「アゲクリハム」って言うメニューがあったけどなあ。

新村 今はコースが3つあるけど、別コースにいる学生との距離感ってどんな感じなの？

津村 スポーツ等で全国的に活躍する人たちは、私たちにとってアイドル的な存在でした。

須藤 アイドル！女子がいると華やかだなあ。文化祭、体育祭は、自分たちの時は2年に1回のペースだった。

池田 今は両方とも毎年開催しています。

新村 体育祭には他校の人は見学に来るの？

百田 共学になってから観客も増えたね。



榎原 女子の友達が来てるんだと思います。

新村 今はフォークダンスってないのかな？

新同窓生一同 ないです。

田平 見学に来た女子と踊れるんだ。他校に彼女がいなかったら、制限時間15分以内に観覧席の女子を誰か誘って、踊ってもらうの。

須藤 蜘蛛の子を散らすように一斉に探しに行ってたよなあ。

新村 結局相手が見つからなくて、開き直って男性同士で踊る人もいましたね。



榎原 成沙
(62回卒)



津村 佳奈
(62回卒)



池田 成冴
(62回卒)



荒巻 瞳
(62回卒)



NPO法人 次世代の子カラ
FUKUOKA 理事長
新村 優
(46回卒)



エース印刷株式会社
代表取締役
田平 裕隆
(34回卒)

座談会参加者



連続と続く同窓の絆
互いに実りある同窓会を

田平 今日はありがとう。同窓会の前哨戦みたいになっただけけど、どうだったかな？

榎原 楽しかったです。これからも同窓会に関わっていただけたらなと思います。

池田 「同窓会は堅苦しい」というイメージが変わりました。

荒巻 私は進学のため大阪へ行くので、関西支部に行ってみたくと思います。

新村 僕たち若い世代で「若手の会」も立ち上げてます。ぜひそちらの方にも来てみてね。

百田 芸能界で活躍中の博多華丸さ

んも同窓生。スポーツ界、経済界、医学界など各界でたくさん先輩方が活躍してるよ。

榎原 同窓の先輩で私たち世代に人気なのが、俳優の池松壮亮さんです。同窓会で、池松壮亮さんのトークショーがあれば、若者もみんな出席すると思います(笑)。

新村 大濠出身の有名人が登場するだけでも、注目度は違うね。20代、30代の社会人と交流できる機会があれば、就職活動を意識する学生に喜ばれるかもしれないね。

百田 新入会生は新入会生同士で座席も用意しますよ。まずはちよつと様子を見るくらいの気持ちで、気軽に参加してください。

須藤 Face book ページやサイトもあるよ。若い世代から、どんな意見を出してほしいね。

百田 若い方は、どこにいつでも大歓迎されますよ。当日参加費も、卒業後2年間は無料だから、ぜひ利用してね。

田平 卒業して2〜3年の間は、同窓会が開催される「5月の第3土曜」だけ覚えておいてほしい。あとは就職活動のときに同窓会の存在を思い出してみて。

須藤 私たちは同じ学び舎で学んだ仲間。同窓会に参加することで、若いみなさんの今後の人生は大きく広がると思うよ。この縁をお互いに活かしていければいいと思います。



第61回 報告

広報・丁委員長 末若憲司(34回卒)

平成26年5月17日(土)18時からホテルニューオータニ博多(4階鶴の間)にて、第61回同窓会総会・懇親会が開催されました。これに先立ち17時から同窓会六つの支部代表と本部執行部との支部長会議も行われました。

私は総会プロジェクトの担当二年目で、18時から30分程の出番(と言ってもタイムキーパーで舞台上に立つ訳ではありません)でした。今回は同窓会会則の改定や組織変更等いつもには無い大きな議題や質疑応答もあり、予定時間はかなりオーバーしました。

懇親会は同期(34回卒)の新開裕司君の独唱からスタートしました。MCは44回卒のフリーアナウンサー山田としあき君。開会宣言、物故者黙祷、川邊会長、相良校長の挨拶、続いて来賓紹介、来賓代表のご挨拶、同窓会功労者表彰で乾杯、歓談に入りました。

歓談中は学校の歴史を振り返るスライドショー、歴代の校長先生の紹介やインタビュー、部活動の主な活躍やOBの紹介等盛りだくさんの内容でした。また回卒別に分けられた各テーブルでは、初対面で名刺交換をしたり、旧交を温める姿があちこちで見られ、私も10人ぐらい名刺の交換をさせて頂きました。

最後は恒例の、みんなで肩を組み大きな輪になって校歌斉唱、エール。今回のテーマは前回の反省から「飲んで喰ってユツタリ語

ろう」で、そういう場を提供できるように準備してきましたが、如何せん参加者は448人という残念な結果でした。今後は名門大濠としてもっと多くの人が集う大同窓会にしていきたいと思いました。



組織作り検討特別諮問委員会

委員長 浅田雅宏(20回卒)

大濠高校同窓会は会員数4万人を超えまだまだ増加していきます。本同窓会は一昨年60周年を迎えました。組織としては設立当初と大きく変わっておりませんでした。が、昨年の61回同窓会総会において会則の改定が承認され、改革の第一歩を歩き始めました。同窓生の皆さんの協力を頂けたことに対し感謝申し上げます。

本同窓会はさらなる一歩を目指し平成30年、第65回大同窓会より当番回制を導入することとなりました。

周りを見回しますと、当番回制を実施している同窓会が大半を占めています。修猷館高校、福岡高校、筑紫ヶ丘高校等をはじめ色々な高校で行われており、いずれも毎回1,000名を超えています。では本校の現状はどうか。昨年の60周年ではやっと1,000名を超えた参加者がありました。過去の参加者は惨憺たるものです。これが実情です。何が問題

30年たつたら一肌脱ごう！

大同窓会当番回制の導入が決定しました！

うことを考えています。

①当番回の1学年が、実行委員会を立ち上げ、1年間当番回に向かって行動する。実行委員長1名、構成メンバー適宜(30〜50名)、企画並びに収支予算、収支決算、動員及び運営を行う。

②当番回としては、卒業後30年の1学年とし、活動期間は1年間とする。実行委員会構成メンバーには、必ず翌年度・翌々年度の当番回メンバーを数名程度入れることとし、実行委員長は当番回から選出する。

当然皆さんは社会人として仕事をされているわけですが、同窓会役員や理事の方たちも同じで仕事をしながら時間をやりくりして参加していただいています。時間がないのはあなただけではありません。時間はあるものではないです。作り出すものです。

皆さんと力を合わせ、どこにも負けない大同窓会になるよう行動しようではありませんか！

過去参加者数

第50回	第55回	第56回	第57回	第58回	第59回	第60回	第61回
565名	234名	280名	290名	225名	315名	1,105名	448名

第62回 告知

企画委員長

小口幸一(14回卒)

平成25年の第60回記念総会・懇親会は1000名を超えるご参加を戴きました。これを受けて昨年は会場をホテルニューオータニで「飲んで喰ってユツタリ語ろう」をテーマに多くのご参加を戴きました。

今年度は「新たな歴史が始まる」大同窓会です。それは初めての女子の卒業生が生まれる事となりました。三年前に入学され、学校あげて共学の運営に挑戦、今年の3月1日に晴れの卒業式を迎えました。これに先立ち前日に同窓会の入会式もとり行われ、今年は600名の卒業生中100名が女子です。これをキッカケとして新たな同窓会の歴史が始まります。卒業生の皆様今年の同窓会はすこいです。ご期待ください、皆様のご参加を心からお待ちしております。

開催日

2015年
5.16(土)

時間

受付17時30分～
開演18時～

会場

グランドハイアット福岡

会費

**61・62回卒
招待**

平成26(2014)年3月・平成27(2015)年3月卒業

**43～60回卒
3,000円**

平成8(1996)年3月～平成25(2013)年3月卒業

**11～42回卒
6,000円**

昭和39(1964)年3月～平成7(1995)年3月卒業

**1～10回卒
5,000円** 【70歳以上】

昭和29(1954)年3月～昭和38(1963)年3月卒業

第62回 福岡大学附属 大濠高等学校大同窓会



**新たな
歴史が始まる**
集え男女同窓生!

《お悔やみ》



安藤文六氏(2回卒・第5代同窓会会長) 急逝

平成25年11月29日(金)午後5時48分、第5代同窓会会長(現・顧問)の安藤文六氏が永眠されました。安藤氏はこれまで2回卒の学年理事、会長代行を6年間、その後会長として7年間に亘り、同窓会活動の先頭に立ち、会の充実と発展に多大なるご貢献をいただきました。その功績に敬意を表するとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



支部活動

鶴友会(福岡市役所支部) 事務局 山中文高(24回卒)

鶴友会は、福岡市役所に勤務する大濠高校卒業業者有志の親睦会です。会にはさまざまな部署の職員がいますので、職種、職場の違いを感じないように、親交を図っています。

主な活動としては、学校、同窓会、顧問の市議員の方々の参加をいただき、年一回総会を開催しており、昨年8月6日には、天神平和楼で、鶴友会総会を実施しました。

川邊同窓会会長をはじめ来賓や顧問の方々、多数の会員が参加し、和気藹々と、親交を深めることができました。

また、先生方や同窓会関係の方にも、お会いすることができ、学校の近況などもお伺いすることができました。

そして、総会で信任された大和新会長のもと鶴友会の活動を通じ、会員相互の親交を深めるとともに、大濠高校並びに同窓会と市役所との連携を図り、同窓会の発展に少しでも寄与されればと思っております。

大濠つづじ会(久留米) 副会長 田中稔(19回卒)

創立22周年を迎えたつづじ会。毎年9月に久留米市内でつづじ会総会を開催しています。

幹事会が中心となつて、毎年企画を練っていますが、年齢の壁を感じない和気藹々とした雰囲気はまさに大濠人の真骨頂を感じさせます。

その幹事会も幹事長60歳定年制の会則により幹事会全体が大きく若返り、今後の活性化が期待されています。

今年、初の女性同窓生が新たに加わる事から、幹事会にも女性の積極的な参加を頂き、「つづじ会」が同窓生にとって母校や地域への絆を深めるものになるよう精進しています。

東海支部 支部長 門田 巧(13回卒)

東海支部も今年で20回の記念すべき総会(平成27年11月21日)を迎えます。新しい企画を練っており、皆様方の参加をお待ちしています。東海支部の特徴は転勤者が多く、会員数が増減しますが、反面、他支部からの参加もあり、楽しく、故郷の話や、懐かしい大濠時代を思い出しています。又名古屋地区は東京と大阪に挟まれたローカルな土地柄の様に思われがちですが、近年、日本経済のリーダー的役割も出来るし、ノーベル賞を5名も輩出し、スポーツ選手もオリンピックに多数参加させ、文武両道の精神は我が母校と同じである。どうぞ、優秀

な生徒に東海地区の魅力を説明して下さい。可愛い子には旅をさせ、親元を離れ精神の修行を付け、故郷に錦を飾らして下さい。歓迎します!



筑紫支部 副支部長 荒木 知巳(20回卒)

平成26年度筑紫支部定期総会及び懇親会が7月25日(金)午後7時より、大野城市ロイヤルチェスター福岡で開催されました。来賓の方々や支部会員併せて47人が集い、総会では支部の平成25年度活動報告や会計、監査の報告、平成26年度予算及び活動計画等が諮られ、承認されました。また、懇親会では、相良校長先生から母校の近況が、同窓会本部百田副会長から同窓会の近況が報告されました。その後、地元演歌歌手である那珂川仁美さんのミニコンサートも開催され、最後は恒例の全員での校歌斉唱、写真撮影を行いました、参加者相互の懇親を深めることができました。



関西支部 支部長 小嶋 久夫(10回卒)

関西支部は設立35年目の節目を迎えました。

会員名簿登録250名と登録者及び総会出席者微増で役員一同危機感を感じております。

関西各大学卒業生の関西での就職者、ビジネスマンの転入者の総会及び各イベント参加者を増やす対策として、大濠関西ビジネスサークルを立ち上げました。「好きやねん関西ネットワー」を拡げて若いビジネスマンの方が関西を知り、関西を学ぶ、気楽に集う異業種交流会を、地道な活動を推進して参ります。

支部活動として
① 毎年3月西日本チアリーダーディング選手権大会を応援しております。
② 「大濠クッキーズ」黒一点の男子チームで大変な人気です。関西支部は過去10年以上支援しております。

③ 8月全国高校軟式野球選手権大会3年連続4回目の出場、8月26、27、28日明石トーカロ球場、高砂球場で開催されました。猛暑の中応援ありがとうございました。準決勝進出見事でした。午後の準決勝は中京対崇徳戦延長50回の死闘「マスコミでも大きく報道されて脚光を浴びました。」

④ 10月第34回関西支部総会、懇親会開催、出席者の皆様ありがとうございました。

⑤ 11月関東、東海、関西支部懇親

会を東海支部の幹事役で、名古屋一泊旅行で懇親を深めました。
⑥ 12月硬式野球部関西支部OB会開催、中野元監督、八木監督も出席され25名参加で大変盛り上がりしました。八木支部長、幹事の皆様ご苦労様でした。

大阪は都構想で、大阪府と大阪市を統合して東の東京都、西の大阪都として税金の無駄を排除して経済の発展、文化の伝承等改革で将来に発展します。大阪都構想の議論が活発化しております。5月大阪市による住民投票が行われます。

第35回関西支部総会、懇親会を9月26日(土)大阪弥生会館で開催致します。

「関西大濠人」の皆様、多くの方が出席して頂きます様によりしくお願い致します。



関東支部
支部長代行 田中隆弘(19回卒)

関東支部は、東京都と神奈川県、埼玉県・千葉県在住の卒業生を中心に、茨城県・群馬県・栃木県・静岡県の一都七県の同窓生約500人で構成されています。主な活動は、会員相互の親睦と、現役在校生の後輩諸君への支援です。

親睦活動は、毎年10月の第3土曜日に開催される総会、4月の第1土曜日の花見会をメインの行事に、新年会・暑気払いの会・旅行会・忘年会など、ほとんど毎月なんらかの名目で集まって懇親会を開いております。

近年は、共学化に伴う女子同窓生の将来的な参加を視野に入れ、姉弟高校の福大若葉高校(旧九州女子高校)の同窓会「若葉会」や、福岡大学の同窓会「有信会」との連携を深めており、お互いの総会や行事に相互参加しながら、支部員との若返りを図っております。

在校生の支援活動としては、各クラブが全国大会出場のために上京して来た時に歓迎壮行会として、食事会を開催して後輩諸君に御馳走しております。

過去には、プラスバンド部・バレーボール部・新聞部など御招待しておりますが、近年は毎年年末にウインターカップで上京してこられるバスケットボール部がメインになっております。

OBとしては、九州大学に100人合格するよりも、野球部が甲子園に出場して、駅伝部が都大路を走り、バレーボール部が春高バレーに、バスケットボール部がウインターカップに出てくれるほうが嬉しいと思うのは私だけでしょうか？

関東に進学もしくは転勤されて上京される方は、ぜひ、関東支部の行事に参加される様に祈念しております。

部活動OB会報告

硬式野球部

顧問 八木啓伸先生

昨年の12月14日、西区にある大濠高校野球場で、OB対現役部員の交流試合を行った。今回で2回目の開催である。熱戦が繰り広げられ、試合を通じて親睦を深めることができた。

また、今年の1月2日にはハイアットリージェンシー福岡にて、OB会総会並びに懇親会を開催した。OB 58名が出席し、OB会の活動報告や近況報告等を行った。プロ野球の世界で活躍しているOBも複数参加し、大いに盛り上がった。



軟式野球部

OB会会長 前田良幸(25回卒)

大濠高校軟式野球部を卒部して早や37年経ちましたが、3年前うれしいことがありました。なんと息子(大翔・平成25卒)が憧れの明石球場(全国大会)に連れて行ってくれたことです。たぶん親子二代軟式野球部というのは我が家だけではないかと思えますが、ベスト4まで勝ち進んでくれました。

学生時代はあまり本気で歌わなかった校歌ですが、聖地明石球場で

勝利した後選手がホームベースに横一列に並びセンタースコアボード上にゆらゆらと校旗が上がるのを見ながら歌った校歌は感無量でした。現在3年連続全国大会出場(国体も)と記録更新中ですが、後輩諸君には記録を伸ばして頂けるよう頑張つて欲しいです。

またOB会は現在名ばかりのもので活動はほとんど停止状態ですが、昨今の華々しい活躍を機に縦横連絡を取り合つて再開に目処をつけたいと思っております。



柔道部

大柔会会長 三吉浩一(29回卒)

1月3日に今年の初稽古が行われ、毎年のことですが、大学生や実業団のOBが現役学生に稽古をつける形で実施しています。

また、当日は、錚々たるOBや保護者が見守る中、生徒は、歯が立たないOBの胸を借り、真剣に試合並みの練習に大量の汗を流しました。

練習終了後、福監督より念頭の挨拶があり、大柔会会長は、「学生には、怪我をしないよう悔いの残らないよう頑張つて頂きたい旨と、若いOBに対しては後輩のため練習をつけて、伝統ある大濠柔道部を維持できるようによろしくお願ひしたい。」と挨拶し、新年の乾杯(お茶を行いました)。

その後、OBは、場所を移して、徳永先生、後藤先生、福先生、長浜先生を囲んで、新年会を開催しました。特に、大学生等の若いOBが参加して

くれたことをとても嬉しく思っていました。そこはさすが福先生、未成年(大学1年生)には、酒はダメということで、ウーロン茶でした。



バドミントン部

濠羽会会長 藤本俊史(20回卒)

平成26年11月2日、大川市で開催された伝統ある中島杯バドミントン大会にOB9人と現役部員3人が出場しました。また同年は同好会が部に昇格して30年。その30周年を記念する総会と懇親会を12月20日に行いました。午後からバドミントン部現役部員とOBたちが交流試合。まだ現役には負けられんと燃えるOBが汗(冷や汗)を流しました。その後高校の会議室をお借りして記念総会。これまで支えてくださった先生方とOBたちに感謝を申し上げました。またOB会から部に部活動用のホワイトボードを寄贈しました。終了後に赤坂で懇親会。最後は恒例の校歌の大合唱。高校から筒井正二郎先生と古園井淳先生が参加していただきました。平成27年は部の創設45周年に当たり、記念事業を計画しています。



懇親会



総会

卓球部

通い慣れた六本松。新装なった校舎に新世紀を実感しました。10数台が並ぶ卓球場はまるで別世界。ここなら腕も磨けたらう? OBは皆々勝負師です。卒業後も各分野で活躍。それでも汗して競うのがスポーツマンです。当時の顧問の名を借りて「廣瀬杯ゴルフコンペ」も、次回で53回目。参加者は少なくも、これも同窓会。種が花・実になるもの。卓球大会では、二世が活躍しているプレーヤーも少なくありません。卓球部に栄光を!



OBと現役部員の交流試合

学校生活 — SCHOOL LIFE —

一 体育祭

6月7日に体育祭が実施されました。

昨年以上の競技数がこなされ、体育祭実施後のアンケート調査でも、9割以上の生徒が今回の体育祭に満足したようでした。



一 文化祭

9月13、14日に文化祭が開催されました。

今年の文化祭のテーマは、challenge。一般公開日は1日だけとなったものの、昨年に負けない盛り上がりを見せたようです。



寒稽古クラブ対抗 駅伝大会

1月24日(土)に開催されたクラブ対抗駅伝大会。

本年度は男子は硬式野球部Aチーム、女子はバドミントン部が優勝しました。



修学旅行

10月13～17日14～18日に2グループに分かれて、2年生は関東方面に修学旅行に行きました。横浜や富士山、日光や東京デイスニーリゾートを訪れ、普段の授業では味わえない体験をしてきました。



部活動 — CLUB ACTIVITIES —

バスケットボール部

インターハイ優勝!!

8月3日から7日にかけて千葉県船橋市総合体育館で行われたインターハイで、バスケットボール部が28年ぶりに3度目の優勝を果たした。

前半戦では増田君がシュートを決め、43-25で順調にゲームを進めるも、後半戦の途中で相手に点差が追いつかれそうになった。

しかし藤田君が相手の勢いを封じ込め、優勝へと導いた。

決勝
福大大濠 明成(宮城)
74 - 53



インターハイ



剣道部

7年ぶりの全国大会出場

12月6日、7日に久留米市総合スポーツセンターにて行われた福岡県高等学校剣道新人大会で、剣道部が男子団体で優勝した。それにより、2月に宮崎県で行われる九州大会、そして4月に愛知県で行われる全国大会への切符を7年ぶりに掴んだ。決勝は東福岡高校と対戦し、先鋒戦は2本取り、次鋒戦は相手の反則負けで、中堅は2本取り、副将戦は引き分けだった。大将戦では秋山君が相手にメンを決め、優勝へと導いた。



ウインターカップ

ウインターカップ 準優勝!!

WINTER CUP 2014が12月23日~29日に東京体育館にて開催され、本校が出場した。

決勝の相手は前回のWINTER CUP決勝、インターハイ決勝でも戦った宮城県明成高校。1Qでは17-18で持ちこたえ、2Qでは途中9点差で追い越すも、明成ペースになり58-55で終わる。

4Qでは両者譲らない戦いが続き、明成の得点源の八村君がシュートを決め、69-71と僅か2点差で準優勝となり、悔しい結果となった。

決勝
福大大濠 明成(宮城)
69 - 71



弓道部

全国大会出場決定

11月15、16日に博多の森弓道場にて行われた全国高等学校弓道選抜大会福岡県代表選考会で、弓道部が男子団体戦で優勝を決め、1月に鹿児島で行われた全国大会への出場権を獲得した。

同大会で、弓道では最も名譽とされる、技能優秀賞も受賞した。1月の全国大会では1回戦に10-7で浪速高校を破ったが、2回戦で延岡学園高校に6-9で負け、総合5位という結果に終わった。



▲全国高等学校弓道選抜大会 福岡県代表選考会

全国大会ベスト4

8月25日から31日にかけて兵庫県で開催された軟式野球全国大会では、準決勝という悔しい結果を残した。

1回戦は栃木県の作新学院と対戦し、接戦となるも2-1で勝利。準々決勝は3-2で和歌山県の南部高校を破り、準決勝へとコマを進めた。しかし準決勝では神奈川県の三浦学苑高校と対戦し、1-2という僅か1点差で負け、全国大会で2年ぶりのベスト4入りとなった。このベスト4入りにより、10月に長崎県で開催された国民体育大会出場へと繋がった。



吹奏楽部

全国大会 金賞受賞

12月14日にマーチングバンド全国大会がさいたまスーパーアリーナで行われ、吹奏楽部が高等学校の部・中編成マーチングバンド部門で金賞を受賞した。また11月、福岡県高文祭でグランプリ賞を受賞し、本年7月全国高等学校総合文化祭への出場権も獲得した。



生物部

福岡県大会 最優秀賞受賞

11月の福岡県高文祭自然科学部門において、生物部が「プラナリアの電気刺激に対する反応条件と学習成立」というテーマで発表し、最優秀賞を受賞し、全国高等学校総合文化祭に出場することになった。



放送部

NHK杯 優秀賞受賞

7月21日から24日にかけてNHKホールで開催されたNHK杯全国高校放送コンテストにおいて、荒岡君がアナウンス部門で第3位となる優秀賞を受賞した。昨年出場した際は準決勝で敗退しており、リベンジを果たす事が出来た。



総文祭出場おめでとう (7月滋賀県にて開催)

化学部は「ルミノール反応を使った植物の鮮度測定」で全国大会出場が決定した。写真部の辻丸航君(2年)も県の特選を獲て、全国大会への出場が推薦された。さらに、新聞部も昨年に続いて全国大会に出場する。



東日本大震災被災地支援活動「プロジェクト・大濠SPIRITS」

ミッション：製造復興支援と平成26年度収支決算報告

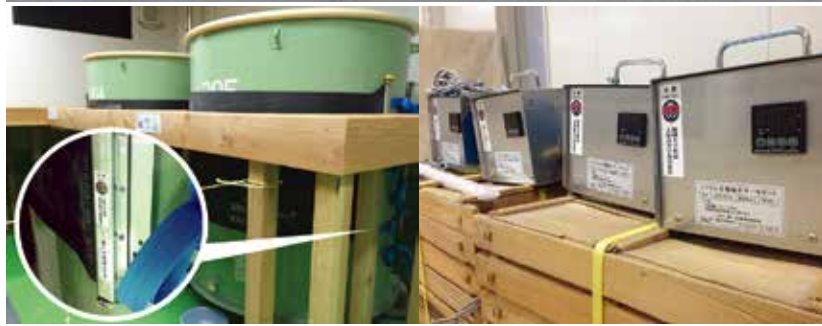
ミッション：製造復興支援『酔仙酒造株式会社』



本プロジェクトの始動時から掲げていた「震災を風化させない」という基本理念。しかし、それは震災やその記録だけを継続して訴えることではありません。常に現地の現状を知り、そこで暮らす方々の息吹を感じることが大事…という観点から「被災地で製造された商品が身近に流通してくれば、再び被災地や震災の爪痕に意識を向けてくれるかもしれない!」という目的を立て、昨年の春頃から製造業での支援先を探していたところ、岩手県福岡事務所様より酔仙酒造株式会社様（岩手県大船渡市）をご紹介いただき、貯酒冷却設備機器を寄贈いたしましたのでご報告いたします。

70年以上の歴史を誇る東北の美酒に、我々の「大濠魂」が少しだけプラスされた商品の流通が始まり次第、またご報告・ご案内させていただきます。

■写真上…2/27～28で現地を訪問した際の記念写真。真ん中が酔仙酒造株式会社・金野社長、向かって右隣が本プロジェクト責任者・安部(41回卒)。■写真下左…寄贈品「クーリングロール（黒い帯状の機器）」■写真下右…寄贈品「電磁弁サーモセット」



ミッション：製造復興支援（酔仙酒造株式会社）

・クーリングロール × 4基
・電磁弁サーモセット × 4基 **支援金1,194,480円**（消費税・送料含）

【酔仙酒造株式会社ホームページ】 <http://www.suisenshuzo.jp>

平成26年度 収支決算報告

今回のミッション実施により、「ミッション：植樹」以降のプロジェクト資金はほぼ使い切った状況となりました。

収入の部「義援金」に関しては、昨年を上回る件数の振込をいただいております。額面上は昨年より下がっていますが、ご協力いただいた人数と毎月継続して寄付して下さる方が増加した結果となっています。また、大濠高校・母の会様からの「寄付金」もいただき、同窓生だけでなく、広く学校関係者の方々にご支援をいただいている状況です。「立替金」に関しては、酔仙酒造様訪問の費用が不足したため、訪問者（責任者）が立て替えており、来期の「義援金」より相殺させていただきます。

同窓会本会計の予算として計上していただいた収入の部「補助金」から支出の部「飲食代」と「旅費交通費（一部）」を支出しています。

支出の部「写真集代」は継続して実施している受託販売ですので、売上金をそのまま発行者へ送金しています。



【平成26年度】プロジェクト・大濠SPIRITS 収支決算報告書

自 平成 26年 3月 1日
至 平成 27年 2月 28日

収支決算	収入総額	Y	1,373,746
	支出総額	Y	1,360,378
	差引残高	Y	13,368

収入の部			
科目	金額	摘要	
雑入金	¥ 661,319	前年度より	
義援金	¥ 499,022	義援金(228件)/募金簿(総会・文化祭)	
受取利息	¥ 139	福岡銀行	
写真集売上	¥ 25,500	写真集販売(関東地区の全記録)(11冊)	
バザー収益	¥ 19,900	文化祭チャリティバザーでの収益金	
バザー協賛金	¥ 5,000	同窓生より	
寄付金	¥ 90,000	母の会より(バザー売上金の一部)	
補助金(飲食代)	¥ 30,000	本会計より仙台同窓会からの仕出し代として	
補助金(旅費交通費)	¥ 20,000	本会計より酔仙酒造(株)訪問費用として	
立替金	¥ 22,836	酔仙酒造(株)訪問(本算分・安部立替分)	
合計	¥	1,373,746	

支出の部			
科目	金額	摘要	
飲食代	¥ 30,000	仙台同窓会 仕出し代(仙台 飯や)	
旅費交通費	¥ 70,000	酔仙酒造(株)訪問(航空券代+宿泊費)	
写真集代	¥ 1,217,300	書籍刊行(仙台市)/福徳印刷(大船渡市)	
写真集代(委託販売)	¥ 25,500	PHOTOスタジオ ONE 会館正善様	
送料	¥ 13,544	書籍刊行一次の送料(仙台市)	
消耗品費	¥ 822	岩手県銀行用シール複製代	
振込手数料	¥ 3,132	ツアー代・写真集代・寄贈品代・交通費	
合計	¥	1,360,378	

上記の通り報告いたします。

平成27年3月7日
プロジェクト・大濠SPIRITS 責任者 **安部 晃之輔**

会計監査報告
収入・支出ともに正確に記録されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認めます。

平成27年3月7日
プロジェクト・大濠SPIRITS 監査監査 **本村 泰之**

義援金 継続受付中!!

一口1,000円～

※何口でも構いません。

◆福岡銀行 六本松支店
口座番号：普通預金 1426072
口座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会
会長 百田 篤

◆郵便振込
口座番号：01750-7-31238
口座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会
※通信欄に「義援金」とご明記ください。